

第55回神奈川歯科大学総会 (Web開催)

ポスター発表用PDFファイル作成マニュアル パワーポイントでポスター作成

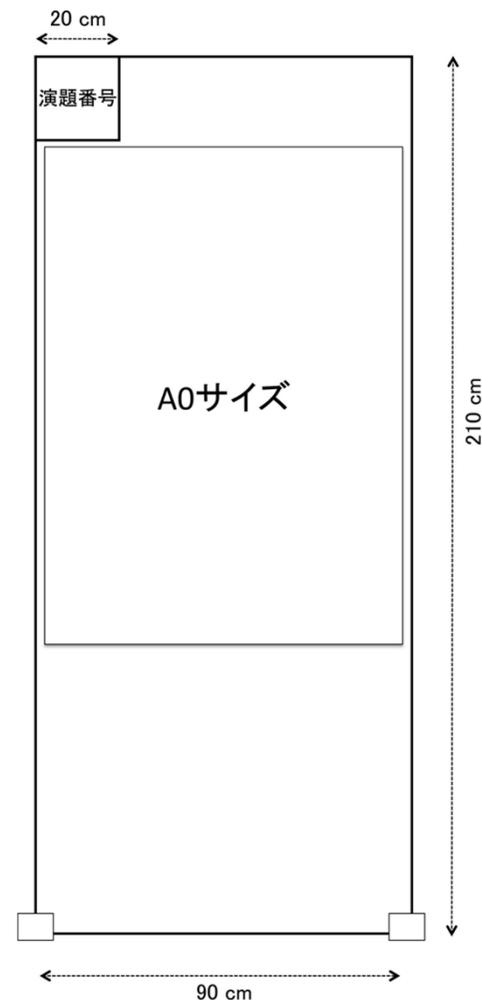
ファイル作成の流れ



ポスター発表用PDFファイルの注意点

ポスター発表用PDFファイルは、
下記の構成で作成してください。

- 上端 20 cm 内には演題番号，演題名，
演者名，所属を明示ください。
- 利益相反（COI）の開示を入れてください。



利益相反（COI）の開示スライド

申告すべきCOI項目と基準をご参照の上、抄録提出時の前年より過去3年間に於ける筆頭および責任発表者のCOI状態の開示をお願いします。

COI状態が無い場合の開示例

COI開示

- 発表内容に関連し、過去3年間、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

筆頭発表者： 東京 一郎
責任発表者： 福岡 四郎

COI状態が有る場合の開示例

COI開示

筆頭発表者： 京都 次郎
責任発表者： 大阪 三郎

演題発表内容に関連し、筆頭および責任発表者の過去3年間のCOI関係にある企業などは以下のとおりです。

講演料：A製薬、B製薬
原稿料：C製薬

パワーポイントでポスター作成（1）

1. テンプレートをお使いください。
(用紙サイズ：90cm×140cm)
2. 各スライドを**頁ごとに画像として書き出し**。

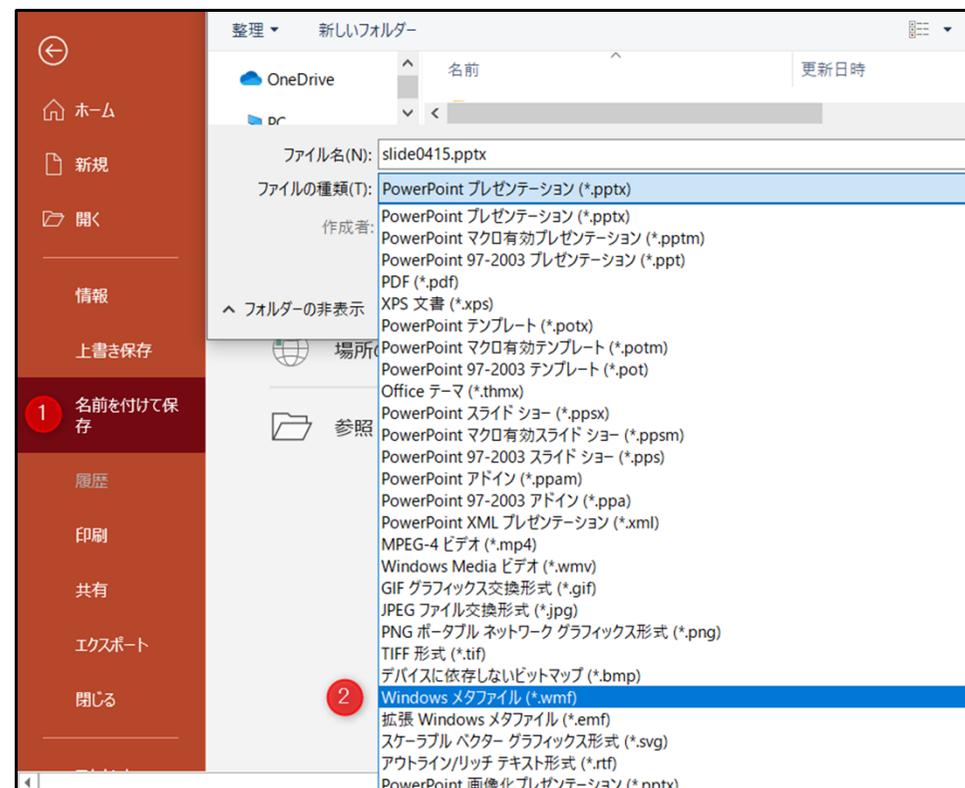
【Windows】の場合

「Windowsメタファイル（.wmf）」形式
に書き出し

【Mac】の場合

「TIFファイル（.tif）」に書き出し

【Windows】の場合

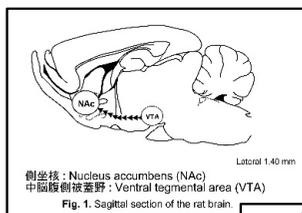


パワーポイントでポスター作成 (2)

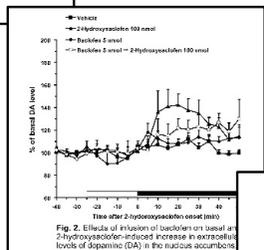
3. テンプレートファイルに

作成した各頁 (画像ファイル) を挿入します。

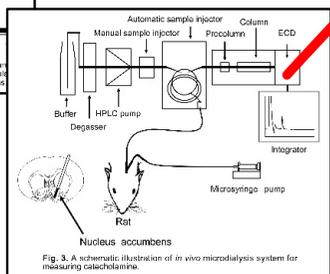
複数スライドを1枚にまとめる



Σ ポスターファイル1.wmf



Σ ポスターファイル2.wmf



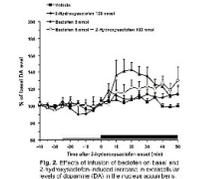
Σ ポスターファイル3.wmf

Allylglycine のラット側坐核ドパミン遊離促進効果における GABA_B 受容体の役割

◎研究論文◎ 京都大学◎ 京大薬学◎ 大塚 次郎◎ 大塚 三郎◎ 大塚 隆夫◎
 ◎日本大学薬学部薬理科学教室◎ ◎日本大学薬学部薬理科学教室◎

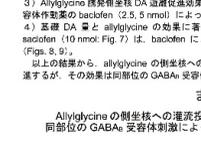
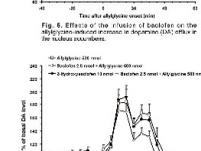
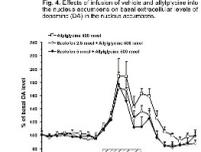
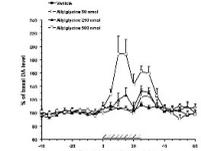
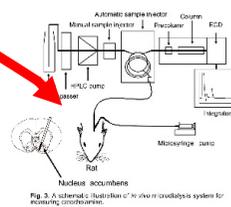
緒言

我々は既に、中脳辺縁系ドパミン (DA) 神経の投射領域の側坐核へ GABA_B 受容体拮抗薬を局所灌流投与すると、同部位の細胞外 DA 量は増加するが、その効果は GABA_A 受容体拮抗薬で抑制されることを報告している (Figs. 1, 2)。このことは、側坐核において GABA は GABA_A 受容体を介して同部位の DA 遊離を抑制的に制御していることを示唆するものである。しかし、GABA 合成を阻害して GABA 神経活動を低下させた状況下での側坐核 DA 遊離の増大と、それに対する GABA_A 受容体の役割については未だ明らかでない。そこで本研究では、GABA 合成阻害薬のグルタミン酸脱炭酸酵素の阻害薬 allylglycine の側坐核への灌流投与が同部位の細胞外 DA 量に及ぼす影響について、GABA_A 受容体の阻害から GABA_B 受容体拮抗薬 (baclofen) と GABA_B 受容体拮抗薬 (2-hydroxyacetic acid) を用いて in vivo 脳微小透析法により検討した。



方法

実験には 8-10 系統性ワット (体重約 200 g) を用いた。実験は本研究で先行している論文¹⁾ に従って行い、無麻酔動物実験の条件下で in vivo 脳微小透析法により側坐核から回収した DA は、HPLC-ECD 法で 5 分毎に定量した。使用薬物はいずれも透析プローブから逆透析で側坐核に灌流投与した。予備実験を行い、本研究と同様の allylglycine 投与が側坐核の細胞外 GABA 量を最大約 40% 減少することを確認した。



結果および考察

- 1) Allylglycine (50, 250, 500 nmol) の側坐核への灌流投与は、同部位の細胞外 DA 量を用意依存的に約 200% まで増加した (Fig. 4)。
- 2) Allylglycine (500 nmol) の誘発した側坐核細胞外 DA 量の増加は、電位依存性 Na⁺ チャンネル阻害薬の tetrodotoxin (720 nmol) の投与によりほぼ完全に抑制された (Fig. 5)。
- 3) Allylglycine 誘発側坐核 DA 遊離促進効果は、高濃 DA 量にほとんど影響を与えないタイプの GABA_A 受容体拮抗薬の biclofen (2.5, 5 nmol) によって抑制された (Fig. 6)。
- 4) 高濃 DA 量と allylglycine の効果に著差を与えないタイプの GABA_B 受容体拮抗薬の 2-hydroxyacetic acid (10 nmol; Fig. 7) は、baclofen による allylglycine 誘発 DA 遊離抑制効果を打ち消した (Figs. 8, 9)。

以上の結果から、allylglycine の側坐核への灌流投与は同部位の細胞外 DA 量を神経活動依存性に促進するが、その効果は同部位の GABA_B 受容体の活性化によって抑制されることが示された。

まとめ

Allylglycine の側坐核への灌流投与は同部位の DA 遊離を促進し、その効果は、同部位の GABA_B 受容体刺激によって抑制されることが示された。

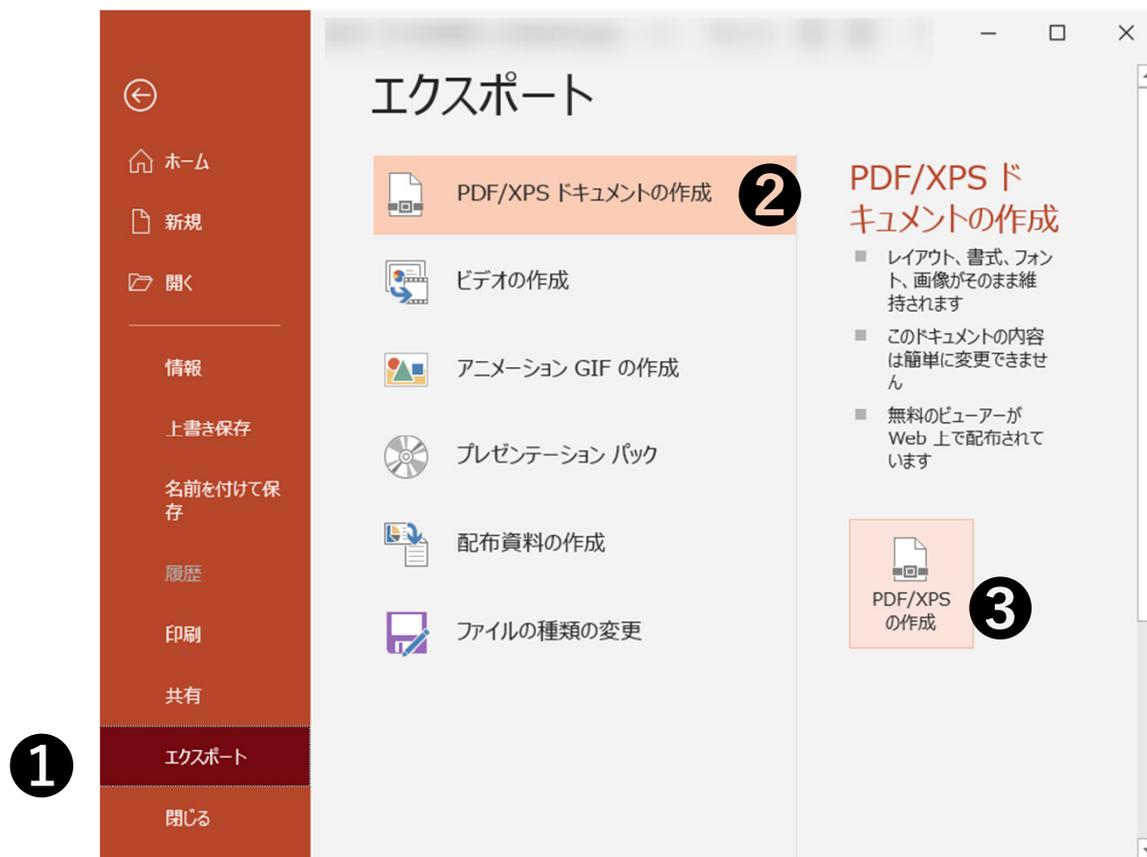
◎著者◎
 1) Saito et al., 2006, Eur. J. Pharmacol., 531, 276-282.
 2) Aoki et al., 2008, Eur. J. Pharmacol., 593, 87-94.
 3) Okuno et al., 2004, Neuropharmacology, 47, 370-383.

COI開示
 監査発表者： 京都 次郎
 責任発表者： 大塚 三郎
 近畿圏内管内に増進し、当該および責任発表者の過去3年間のCOI開示に関する企業などは以下のとおりです。
 謝辞： A製薬、B製薬
 原稿料： C製薬

画像の挿入

PDFファイルへ書き出し

スライドの作成が終わったら
PDFファイルに書き出し保存
ください。



PDFファイルの圧縮

PDFファイルを圧縮してアップロードしやすいようにしてください。
お薦めのサイト（WEB上でPDFファイルの圧縮してくれます。他にも多数あります。）

URL= https://www.ilovepdf.com/ja/compress_pdf



- ① PDFファイルを選択（ファイルをドロップ）
- ② 圧縮レベル選択（「良圧縮」がお薦め）
- ③ PDF圧縮
- ④ PDFダウンロード（自動でダウンロード開始します）

音声ファイルの作成

演題を3分以内で説明する音声ファイル。MP3形式で25MBを超えないようお願いします。

- 音声データの作成は、スマホのボイスレコーダーアプリ等で十分です。
- Windows, Mac 参考アプリ：Audacity (<https://www.audacityteam.org/>) 録音後、MP3形式にて書き出し下さい。
- 音声ファイルは必須ではありません。

【Audacityで説明】

【録音】



【MP3形式で書き出し】



ファイルのアップロード

ファイルアップロード先（URL）は後日お申込者にメールでご案内いたします。

* アップロードURLはお申込者ごとに違います。

- ① PDFファイル（必須）アップロード
- ② 音声ファイルアップロード
（音声ファイルは必須ではありません
MP3形式ファイルのみ対応）

神奈川歯科大学学会

File Upload

演題 No.
O-030

名前:
様

E-Mail:

タイトル:
難症促進効果(TEST)

* Check your Name and E-Mail. If there is a difference, please contact the secretariat.
If there is no problem, please submit the draft manuscript pdf file from the box below.

日本薬理学会事務局
E-Mail : society@pharmacol.or.jp

必須 PDFファイル

1 ファイル選択 選択されていません Reset

音声ファイル (MP3形式のみ)

2 ファイル選択 選択されていません Reset

Reset Submit

Copyright © The Japanese Pharmacological Society, All Rights Reserved.

お問い合わせ先

ご不明点等ございましたら下記までお問合せください。

神奈川歯科大学学会 事務局

TEL : 046-823-9415

E-mail : gakkai@kdu.ac.jp